

人と人のつながりを
一緒に結んでいきたい



今年もよろしくね!

地域自主組織とサロン合同のしめ縄づくり(大蛇集会所(川上))

新年あけましておめでとうございます。
市民の皆様におかれましては、希望に満ちた輝かしい新春をお迎えのことと、心からお慶び申し上げます。
旧年中は、本会の地域福祉事業や介護事業の推進に対して、温かいご支援とご協力を賜り、厚く感謝と御礼を申し上げます。
また、赤い羽根共同募金・歳末たすけあい募金につきましても、心温まるご厚志を賜りありがとうございました。
令和6年4月1日、国より「孤独・孤立対策推進法」が施行されました。人口減少・少子高齢化が進む真庭市にあっても、地域や社会とのつながりは希薄化しています。現に孤独・孤立の状態であったり、またはその可能性のある人について、社会全体の課題と捉え、孤独・孤立から脱却し、円滑な社会生活を営むことができるように支援する必要があります。
引き続き、サロン活動や、困りごとを抱えた方への戸別訪問、対面での相談業務、真庭市や各種団体関係者の皆様との連携した支援をさらに充実させ取り組んで参ります。
真庭市社協の理念は「すべての市民が、安心して暮らせる地域社会の実現」です。福祉すなわち市民の幸せを実現していくのが真庭市社協の仕事です。
真庭市は、高齢化率40%を超える、元気いきいきと暮らす高齢者が多くいる心強いまちです。皆様との連携のもと、力強いご協力とご支援をいただきながら、役職員一同全力で事業活動を展開してまいります。
どうぞ本年もより一層のご支援とご協力をよろしくお願い申し上げます。結びに、皆様にとりまして希望に満ちた素晴らしい一年になりますことをご祈念申し上げ、新年の挨拶とさせていただきます。

新年ご挨拶

相談支援体制のさらなる充実を目指して



真庭市社会福祉協議会

会長 三船昌行



第20回真庭市社会福祉大会開催

11月16日（土）、勝山文化センターで「第20回真庭市社会福祉大会」が開催されました。

この会は「すべての市民が安心して暮らせる地域社会の実現」を目指して毎年行われ、福祉活動関係者や地域住民など約400名の参加がありました。

第1部の式典は、多年にわたり地域福祉活動に功労された個人17名と8団体が真庭市社会福祉協議会長から、また、老人クラブの運営に貢献された個人8名が真庭市シニアクラブ連合会長から表彰されました。

第2部の記念上映では、昨今社会問題となっている『ヤングケアラー』を題材にした映画『猫と私と、もう1人のネコ』の上映がありました。



上田ひだまりサロンの受賞

その他、協賛団体による販売や赤い羽根共同募金コーナー、子ども服・制服の回収などが行われました。



協賛団体による販売



赤い羽根共同募金コーナー

社会福祉大会表彰者

（敬称略順不同）

真庭市社会福祉協議会長表彰

社会福祉施設関係功労

- （グループホーム神庭荘） 福島 典子
- （特別養護老人ホーム神庭荘） 市村 有子
- 柴田 まゆみ
- （グループホーム神庭荘） 高岡 尚子
- （高瀬ヒルサイドテラス） 金定 登代子
- （真庭市立月田保育園） 山谷 真由美
- （真庭市健康福祉部福祉課 発達発育支援センター） 大澤 智枝
- （社会福祉法人翠明会） 半田 吉広
- 大塚 佳代
- 植田 あけみ
- （旭川荘真庭地域センター） 安東 保夫

福祉委員

- （久世） 池田 晃浩
- （湯原） 山下 正之
- 後藤 晴恵
- 秦 正明

優良社会福祉推進個人・団体表彰

地域福祉推進委員

- （八束） 池田 美恵子
- （北房） 西谷 勝男
- ふれあい・いきいきサロン（北房） サロンさくら
- 絆サロン安早
- （落合） 上田ひだまりサロン
- ひまわりサロン
- マーガレット
- （久世） 上口元気サロン
- （勝山） 原方自治会
- （八束） 飯守サロン

真庭市シニアクラブ連合会長表彰

個人表彰

- （北房） 増田 聖三
- 加戸 宏司
- （久世） 森脇 真行
- 山田 久生
- （勝山） 二司 元能
- 勘藤 明雄
- （湯原） 浅田 祥子
- 遠藤 正明

受賞者のみなさま
おめでとうございます！



皆さまの善意が福祉活動に活かされています

善意銀行だより

【敬称略・受付順】

※真庭市社協への個人からの寄付は税額控除対象となります。

寄付金 十一月三十日

合計 五十四万八千円

【本所】

赤木 正明（目 木 香典返し）

沼本 通明（上水田 香典返し）

沼本 通明（上水田 忌明け）

横山伊紀子（久世 香典返し）

横山伊紀子（久世 忌明け）

菱川 信義（惣 香典返し）

菱川 信義（惣 忌明け）

花本 一利（目 木 香典返し）

花本 一利（目 木 忌明け）

【北房支所】

原田 重隆（上水田 香典返し）

池田 京子（上水田 忌舞返し）

須田 由恵（上水田 忌明け）

加藤 晃（宮 地 香典返し）

塚本 光男（上中津井 香典返し）

河原 剛（下皆部 香典返し）

大西 吉夫（下中津井 忌明け）

横関多恵子（下皆部 香典返し）

【落合支所】

矢谷 清文（上河内 香典返し）

黒瀬 優子（中 香典返し）

吉原 絹枝（一 色 香典返し）

中江 勇治（中河内 香典返し）

中江 勇治（中河内 忌明け）

宮本 雅好（下河内 香典返し）

【勝山支所】

金定 礼恵（月 田 香典返し）

山本 和弘（勝 山 香典返し）

山本 和弘（勝 山 忌明け）

韓流 O B S（本 郷 篤志寄付）

原田 公草（横 部 香典返し）

原田 公草（横 部 忌明け）

景 茂樹（月 田 香典返し）

門野 節男（月 田 香典返し）

【美甘支所】

山本 真一（美 甘 忌明け）

安田 祐二（延 風 忌明け）

【湯原支所】

三船 芳子（倉 庫 忌明け）

三船 芳子（倉 庫 忌明け）

【中和支所】

谷 典幸（森 山 別所 香典返し）

【八束支所】

美甘 照彦（森 山 上 香典返し）

万庭 研一（森 山 上 香典返し）

【川上支所】

第14期 森山中学校卒業生有志

代表 小谷 正人（篤志寄付）

植木 英治（森 山 上 香典返し）

善意銀行へのご寄付をありがとうございました。

災害義援金寄付者一覧

【敬称略（11月30日）】

◇令和6年度能登豪雨災害義援金

池田 宗弘

令和6年度特別会員一覧

【敬称略】

【本所】

（株）富士エテック

【勝山支所】

（株）マニワプラン

たべものステーション事業

寄付者一覧

【敬称略（11月30日）】

シニアクラブ 頼山会（勝山）

たべものステーションへの寄付は、生活困窮者支援へ、特別会費は、各種地域福祉活動へ活用させていただきます。ご協力ありがとうございました。

心配ごと相談所（1月の予定）

※相談無料、予約不要です。

北房（真庭市役所北房振興局）	23日（木）	9時～12時
落合（落合老人福祉センター）	9日（木）	
久世（真庭市役所本庁舎）	22日（水）	
勝山（勝山保健福祉センター）	10日（金）	
湯原（湯原保健福祉センター）	16日（木）	
八束（八束老人福祉センター）	10日（金）	

電話（0867）42-1005 FAX（0867）42-2263
※秘密は固く守られます。どちらの相談所でも相談可能です。

参加者募集中！

市内の活動から学ぶ地域で取り組む子ども・子育て支援「地域福祉活動研修会」開催！

真庭市社協では、誰もが安心して暮らせる地域社会の実現に向けて、地域の方と一緒に住民主体の福祉のまちづくりを進めています。

地域で取り組んでいる福祉活動を紹介し、福祉活動の充実・活性化を目指して、研修会を開催します。

日 時 令和7年1月22日（水）13:30～

場 所 湯原ふれあいセンター（真庭市豊栄1515）

内 容

①実践報告

・「富原地域における児童を対象とした活動」
富原地区高齢者福祉のむらづくり推進委員会
会長 米山 孝 様

・「子どもとのふれあい活動について」

川上地区社会福祉協議会

②地域と社協が共に取り組む地区社協活動の活性化について

対 象 どなたでも参加できます

申込先 真庭市社協本所・各支所へ電話や直接申込み

締 切 令和7年1月14日（火）

問合せ 真庭市社協本所 地域福祉課
電話（0867）42-1005 FAX（0867）42-2263生活協同組合おかやまコープ様より
食品を寄贈いただきました！12月4日（水）、生活協同組合おかやまコープ様より、食品を寄贈いただきました。
生活協同組合おかやまコープ様は、安心して暮らし続けられる地域社会づくりをテーマに、経済的弱者支援の取り組みとして地域のさまざまな団体と協働して、フードバンクへの物資提供やフードドライブ活動などを進めておられます。
いただいた食品は、真庭市社協がおこなう生活に困りごとを抱えた世帯への相談支援事業等に活用します。

中和「孤独・孤立」をテーマに講演会を開催

11月22日（金）、中和保健センター！

あじさいで、山陽学園大学看護学部看護学科山野井尚美教授を講師に迎えて中和地区社協主催の講演会が開催されました。

少子高齢化や未婚者の増加、住民間の交流の希薄化など、全国的に孤独・孤立が社会問題化しています。国も今年4月に「孤独・孤立対策推進法」を施行し、社会で支えあう必要を唱えています。

講演では、孤独の解消のため、まずは「自分は（心と身体が）健康だと感じる」ことが一番大事であるとお話があり、「自分の役割を持つていくこと（隣のひととの交流も一つの役割）」「中和地域がひとつの家族（誰もが大事な社会資源）」などの考えを持ち、地域の協同行動を活発にすることがお互いの信頼感、支え合いの心を育て、住民の心の健康につながるということでした。

国の調査では、3～4割の人が孤独・孤立を感じているみたい

たくさんだね...



長年保健や看護にたずさわってこられた講師のお話しに、約50名の聴衆は熱心に耳を傾けました。

参加者の感想

中和地区にすでにあるつながりを維持することが孤立や孤独を防ぐことはもちろん、自分の健康にも重要であることが分かった。地区社協で取り組んでいる「助けあい会議」などが、地域のつながりを作るベースの活動だと再認識した。

中和地区社協 金山弘代 代表

過疎高齢化が進みつつある真庭市や中和地区にとっても、孤独や孤立の問題は優先して解決していくべき課題です。そのために地区社協の果たすべき役割はこれからますます大きくなっていくと思います。

湯原「集いの場」交流会開催

12月12日（木）、湯原ふれあいセンターで湯原地域のサロン参加者を対象に「集いの場の交流会」を開催し、53名の参加がありました。

交流会では、湯原地域のサロンの紹介と20年前からボランティアとして施設訪問や集いに向いて活動している「昔べつびん一座」の歌と手品の披露がありました。

参加者の感想

・懐かしい歌をみんなで歌って、楽しませてもらいました。
・同級生に久しぶりに会って、話が出来ました。



会場は拍手や笑い声で元気いっぱい！



みなさんと元気に輝きつづけましょう！

「集いの交流会」をはじめたきっかけについて聞きました！

発起人「みなくるはつす」



代表 辻祐子さん

湯原で集いの場が増えてきたので、サロンの参加者同士が集まれる機会が出来たらいいなと思っていました。ささえあいデイサービスをしている池田紀子さん（スローライフひまわり代表）と一緒に発起人となり、昨年の令和5年から交流会をはじめました。サロンの内容を考えるのに困っているという声も聞いたので、年1回はこの交流会にみんなが参加してもらえればとも思っています。

広報担当のつばやき

新しい1年がはじまりました。今年もたくさんの方に「呼んで」いただける真庭市社協、「読んで」いただける社協だよりとなるように頑張ります。ちなみに、表紙右下のお飾りは、なんと会長の手作りです！（井上）



真庭市社協HP